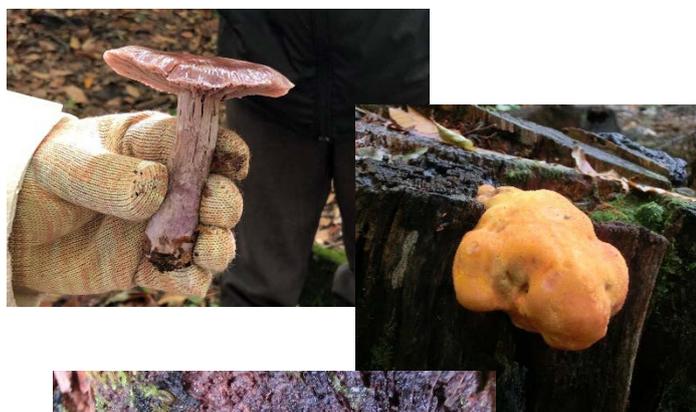


八東ふる里の森で きのこの魅力を学ぶ！

令和2年10月24日 開催



令和2年度の秋は、八頭町妻鹿野にある八東ふる里の森で、きのこの観察会を行いました。

講師を日本きのこセンター菌茸研究所主任研究員牛島秀爾氏、指導補助として、鳥取きのこ愛好会の会員として長年きのこの食毒等を学ばれている中島一彦氏にお願いしました。

八東ふる里の森は、山特有の急斜面や切り株、倒木に寄生するきのこだけではなく、近くの沢で水辺に生える食用きのこも観察することができました。

新型コロナウイルス感染症対策として、受講者数を減らして実施しました。

受講者アンケートでは「いろんなきのこのことを学べて楽しかった」「環境が良く、講師がいらっしやっただけで安心して集められました。」等の声がありました。

採集したきのこは、写真のように何の仲間か、食べられるかなど特徴と共に解説していただきました。

